



Tokyo Metropolitan Facilities and Infrastructure News

都 有 施 設 だ よ り 第 10 号

都有施設の計画的な維持管理・更新、都の施策を反映した都有施設の機能・性能のレベルアップなどの取組についてお知らせしていきます。

都有施設の維持管理等に関する **2つの取組** をご紹介！

水道スマートメータの導入



Point!

通信機能を備えた水道メータにより、**自動検針の実現**だけでなく、**新しいサービス**やより**効率的な水道事業の運営**を実現する取組



道路通報システムの導入



Point!

都民の皆様には**スマートフォンのアプリ**で、**都道の損傷**や**不具合**の情報を**投稿**して頂き**道路の安全性**をさらに**向上**させる取組



水道スマートメータの導入

概要

- 世界各国でデジタル化の流れが加速する中、**日本のデジタルシフトの遅れが顕在化**しています。水道事業においても例外ではなく、事業運営の仕組みを抜本的に見直し、アナログ環境からデジタル環境に転換する**デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進**することが求められています。
- このため、水道局では、**デジタル技術を導入したお客さまサービスの向上**や将来を見据えた業務の効率化、最適化等を目的として、**令和6年度までに約13万個のスマートメータを導入**し、導入効果の確認やお客さまサービスの向上に関するニーズの把握、技術的課題の解決を図り、**2030年代までの全戸導入に繋げていきます**。



【スマートメータ】

導入効果

Point!

《 業務の効率化 》

現地を訪問しない自動検針

労働力人口が減少しても**安定的に検針業務を実施**
水道使用状況を随時把握することが可能となり、**現場調査が不要**

Point!

《 水道事業運営への活用 》

防災危機管理の向上

配水小管スマートメータ（流量計・水圧計）の設置により、震災時・事故時に早期に断濁水範囲を特定し、**円滑な復旧作業が可能**

施設整備の最適化

水道使用実態を正確に把握することで、**より適切な設備投資が可能**
（配水管口径のダウンサイジング、ポンプ能力の最適化など）

施設維持管理の最適化

水道使用実態を正確に把握することで、**日常の維持管理業務や配水ポンプ運転の最適化が可能**

Point!

《 お客さまサービスの向上 》

迅速なお客さま対応

水道使用状況を詳細に把握することで、**的確・迅速な対応**が実現

漏水等の早期発見

漏水や蛇口の閉め忘れ等の異常水量を、東京都水道局アプリで**お客さまに注意喚起**

新しいお客さまサービスの提供

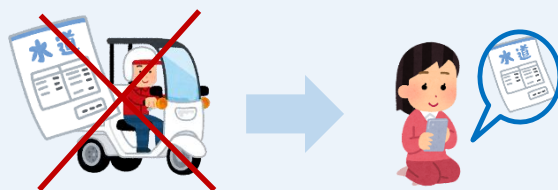
使用量等の**グラフ化**（見える化）や**前日の水の不使用等をアプリで通知**（見守り機能）

現地を訪問しない自動検針

原則、お客さま宅の敷地内に立ち入らずに**検針**が可能

ペーパーレスの推進

現地訪問時に紙で発行していた**検針票や請求書**を**電子配信**



東京都水道局アプリの導入

令和4年10月にスマートフォンアプリを導入し、スマートメータと組み合わせることで、お客さまサービスをさらに向上させます。

見える化機能

- 日ごと、月ごとの使用水量の確認が可能
- 使用水量が一定割合増えた場合には通知



え!?半月でこんなに!?
明日から節水しなきゃ...

見守り機能

- 漏水や蛇口の閉め忘れが懸念される場合や、水道不使用が一定期間継続した場合にお知らせ
- 遠方に在住のご家族でもメール受信可



お母さん昨日ずっと水道を使っていないみたい...
何かあったのかな。
ちょっと電話してみよう。

その他の機能



電話や来庁が不要



請求書・検針票を電子で配信



水道局からのお知らせを受信



コンビニ等に行かず、スマホで決済

先行実装プロジェクトにおいて上記の取組の効果を確認し、**2030年代までの全戸導入につなげていきます。**

詳しくはこちら



道路通報システムの導入

概要

- 都道の維持管理では、車道は道路巡回車による点検、歩道は職員等による徒歩点検を行い、補修等を実施しています。
- また、都民の皆様からも、都道の損傷や不具合の連絡を電話やメール、窓口での受付により頂いていましたが、**これらに加え、現在ではスマートフォンのアプリ「My City Report (MCR)」を利用した通報が可能**となっています。
- 投稿は簡単で、**都道の損傷や不具合を発見したら、写真を撮影してスマートフォンアプリ (MCR) で投稿して頂き、それを確認した都が必要に応じて補修等を実施します。**また、投稿者は、**このアプリで都の補修等の対応状況を確認**することもできます。
- その他、自ら行って頂いたごみ拾いなどの道路の美化活動等を投稿して頂き、活動内容をアプリで皆さんと共有することもできます。
- このスマートフォンアプリ (MCR) は、**令和4年4月1日から島しょ部を含む都道全域で本格導入するとともに、一部の区市道でも導入**しています。

【道路巡回車による点検】



【通報手段が増加】



電話



メール

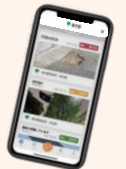


窓口



アプリ

【道路通報システム】



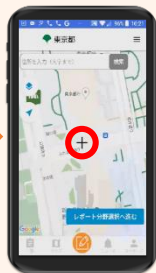
投稿の手順

①投稿開始



下部中央の「レポートマーク」をタッチし、投稿開始

②投稿位置指定



投稿したい場所に十字アイコンを合わせて、位置を指定

③レポート分野選択



レポート(道路)等、投稿したい種類のレポートを選択

④写真添付



写真とコメントを付けて、青いボタンタッチで投稿完了

導入効果

- 平日の昼間になかなか連絡できない方でも、24時間いつでも通報できるツールとして利用され、**通報機会の拡大に繋がっています。**
- 実際に利用した方からも「使いやすい」、「良い仕組み」といったご意見をいただいています。



✓ 市民協働の輪を広げ、都民の皆様からの投稿を受けて、きめ細かい道路管理を行うことで、安全性をさらに高め、安心・快適な道路を提供

MCRのインストール方法や、利用方法など、詳しくはこちら



建設局HP